

## 「小断面ニューマチックケーソン工法積算資料 令和6年4月」正誤表

内容に誤りがありましたので謹んで訂正いたします。

頁	行・図番号	誤	正
P20	(3) 送気用設備運転費 1工事あたり単価表 諸雑費 摘要欄	空欄	表 5.3より計上

(3) 送気用設備運転費 1工事当り単価表

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
特 殊 作 業 員		人		1(人) × 3(交替) × 運転日数
電 工		人		0.3(人) × 運転日数
電 力 料 (空 気 圧 縮 機)	吐出量(50/60Hz) 29/36m <sup>3</sup> /min 圧力0.4MPa	kWh		(50Hz) 86kWh × 延運転時間
				(60Hz) 110kWh × 延運転時間
	吐出量(50/60Hz) 25/31m <sup>3</sup> /min 圧力0.7MPa	kWh		(50Hz) 95kWh × 延運転時間
				(60Hz) 120kWh × 延運転時間
電 力 料 (ク ー リ ン グ タ ワ ー)		"		0.91kWh × 延運転時間
電 力 料 (循 環 水 ポ ンプ 用)		"		5.3kWh × 延運転時間
水		m <sup>3</sup>		10.08m <sup>3</sup> × 延運転日数
諸 雑 費		式	1	表 5.3より計上
計				

注) 特殊作業員の労務単価＝基準額×(1+割増賃金対象比×0.0729) 「協会資料」8.2労務賃金(2)送気設備運転を参照。  
電工の労務単価＝基準額

(4) 仮設備の組立・解体

(4)－① ケーソン仮設備組立・解体 単価表

種 別	名 称	単 位	数 量	摘 要
排 土 設 備	土砂ホッパ組立解体	基		表 4.1 (4)－①－1
	(門型クレーン組立解体および基礎工)	(基)		"
艀 装 設 備	艀装設備組立解体	リフト・回		" (4)－①－2
	送気用配管設備 φ100mm	m		" (4)－①－9
掘 削 設 備	小断面掘削機械組立解体	台		表 4.1 (4)－①－3
	遠隔操作設備組立解体	セット		" (4)－①－4
安 全 設 備	ガス検知器(定置式)組立解体	台		" ※ (4)－①－5
	酸素集合装置組立・解体	台		" ※ (4)－①－6
送 気 設 備	定置式空気圧縮機組立解体	台		表 4.2 (4)－①－7
	クーリングタワー設備組立・解体	台		" (4)－①－8
	送気用配管設備 φ150mm または φ200mm	m		" (4)－①－10
救 急 設 備	ホスピタルロック組立・解体	台		" (4)－①－11
	酸素集合装置組立・解体	台		" ※ (4)－①－6
混 合 ガ ス 設 備	管制室組立・解体	台		表 4.1 ※ (4)－①－12
	混合ガスシステム制御配管配線工	m		" ※ (4)－①－13
計				

(注) 1. ※は、使用時に計上する。